

Date: Mon, 15 Jan 2001 16:58:42 +0900 (JST)
From: Ogawa Yasunobu <yogawa@stelab.nagoya-u.ac.jp>
Subject: RE: version up of matlab at stesun6
Status:

東山第2部門の皆様

小川泰信です。

> 今回インストールするのは、Resease12と 割と変更があるものです。
> したがって、GUISDAPの使用ファイルに弱冠の追加が必要です。
> sh2でテストをしましたのでどのようなファイルが必要かは
> 小川泰信さんに聞いてください。

matlabのversion upに伴うGUISDAPの修正点として、以下の3点が挙げられます。

*** これは *filelist.dat* ができないことに対する処置 ***
(1) GUISDAPの使用ファイルが置いてあるディレクトリの中に、
save_results.m というファイルがあります。そのファイルの中に書かれている、

```
fprintf(canon([result_path 'filelist_acf.dat'],0),['acf' sv_acf_f,'\n']);
```

という部分を、

```
global fid_acf  
if isempty(fid_acf)  
fid_acf=fopen(canon([result_path 'filelist_acf.dat'],0),'w');  
end  
fprintf(fid_acf,['acf' sv_acf_f,'\n']);  
%fprintf(canon([result_path 'filelist_acf.dat'],0),['acf' sv_acf_f,'\n']);
```

と書き換えてください。

(2) 同じく*save_results.m*の中の最後にある、

```
fprintf(canon([result_path 'filelist.dat'],0),[filename,'\n']);
```

を、

```
global fid_data  
if isempty(fid_data)  
fid_data=fopen(canon([result_path 'filelist.dat'],0),'w');  
end  
fprintf(fid_data,[filename,'\n']);  
%fprintf(canon([result_path 'filelist.dat'],0),[filename,'\n']);
```

と書き換えてください。

*** これは WARNING をでなくするための処置 ***

(3) (sh2)/EISCAT01/yogawa/guisdap/analysis/esr_gup0/test_acf2 の中の、
flops.m

を、使用ファイルが置いてある場所へコピーしてください。

以上です。

GUISDAP を使用される方で、まだ GUISDAP の使用ファイル
を用意されてない方は、改めて御連絡下さい。

(どのファイルが必要であるか御説明します。)

それでは